



平成25年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成25年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 青木あすなる建設株式会社

コード番号 1865 URL <http://www.aaconst.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 市木 良次

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 角田 稔

TEL 03-5419-1011

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	71,234	14.8	604	581.2	659	27.2	186	67.7
24年3月期第3四半期	62,028	12.5	88	90.4	904	57.8	575	74.8

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 315百万円 (55.1%) 24年3月期第3四半期 702百万円 (71.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	3.12	
24年3月期第3四半期	9.53	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	87,496	55,343	59.8
24年3月期	88,234	56,074	60.1

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 52,364百万円 24年3月期 53,041百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期		0.00		12.00	12.00
25年3月期		0.00			
25年3月期(予想)				12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,000	9.6	1,500	20.0	1,500	30.1	1,200	21.3	20.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 有
修正再表示 : 無

詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	63,600,000 株	24年3月期	63,600,000 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

25年3月期3Q	4,398,949 株	24年3月期	3,703,584 株
----------	-------------	--------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	59,619,155 株	24年3月期3Q	60,413,955 株
----------	--------------	----------	--------------

(注) 上記株式数については、1株当たり四半期純利益の算定において普通株式と同等の株式として扱われるA種株式(議決権がないこと以外は普通株式と異なる非上場の無議決権普通配当株式)を含めて記載しております。

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法にもとづく四半期レビュー手続の対象外であります。
なお、この四半期決算短信の開示時点において、四半期レビュー手続は終了しております。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている将来に関する記述は、発表日現在で入手可能な情報にもとづいて作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. 補足情報	7
(1) 連結受注高、売上高の状況	7
(2) 個別受注高、売上高の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興需要や底堅い個人消費を背景として緩やかな回復傾向をみせておりましたが、海外経済の減速や長期化する円高などにより次第に停滞感を強めてまいりました。

また、昨年末にかけては政権交代に伴う経済対策への期待感から株価の回復や円高修正が進みましたが、電力問題や日中関係の悪化など懸念材料も多く、景気は依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

建設業界におきましては、公共投資は震災復興需要の下支えにより増加基調となり、民間投資も一部に回復の動きがみられましたが、価格競争の激化や労務費の高騰がより顕著になるなど、採算面を中心として厳しい経営環境が続きました。

このような状況の中で、当社グループは今年度を「縮小から拡大へのターニングポイント」の年と位置付け、市場の変化に即応できる柔軟な営業体制・施工体制の整備をはかり、受注拡大に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間の受注高は82,799百万円（前年同期比30.1%増）、売上高は71,234百万円（前年同期比14.8%増）となり、利益につきましては、営業利益は604百万円（前年同期比581.2%増）、経常利益は連結子会社に係る負ののれんの償却額（営業外収益）の計上が前期に完了したこと等により659百万円（前年同期比27.2%減）、四半期純利益は186百万円（前年同期比67.7%減）となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

(建築事業)

建築事業の受注高は24,374百万円（前年同期比33.9%増）、売上高は16,839百万円（前年同期比12.1%減）、セグメント利益は111百万円（前年同期比72.3%減）となりました。売上高およびセグメント利益の主な減少要因は、自社開発分譲マンション事業を立ち上げたことにより建築事業の一部が不動産事業へシフトしたことによるものです。

(土木事業)

土木事業の受注高は56,773百万円（前年同期比25.4%増）、売上高は52,742百万円（前年同期比23.5%増）、セグメント利益は1,296百万円（前年同期比95.0%増）となりました。

(不動産事業)

不動産事業の売上高は1,651百万円（前年同期は147百万円）、セグメント利益は270百万円（前年同期比910.1%増）と大幅に増加しております。主な増加要因は、新規事業として立ち上げた自社開発分譲マンション事業の売上高が新たに計上されたことによるものです。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、売上債権の回収等により、前連結会計年度末に比べ738百万円減少の87,496百万円となりました。

負債は、仕入債務の支払等により、前連結会計年度末に比べ7百万円減少の32,152百万円となりました。

純資産は、配当金の支払、四半期純利益の計上および自己株式の取得等により、前連結会計年度末に比べ730百万円減少の55,343百万円となりました。

なお、純資産の額から少数株主持分を控除した自己資本の額は52,364百万円となり、自己資本比率は59.8%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2013年3月期（平成25年3月期）の業績予想につきましては、2012年5月14日に公表した予想から変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更）

当社および連結子会社は、法人税法の改正にともない、第1四半期連結会計期間より、2012年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法にもとづく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2012年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2012年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	28,286	28,581
受取手形・完成工事未収入金等	37,627	35,008
販売用不動産	672	918
未成工事支出金	546	628
不動産事業支出金	1,933	1,475
未収入金	2,488	3,922
繰延税金資産	566	430
その他	1,268	2,513
貸倒引当金	△147	△214
流動資産合計	73,242	73,264
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	1,448	1,460
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	408	531
船舶（純額）	1,602	1,436
土地	4,727	4,738
リース資産（純額）	76	63
建設仮勘定	1	—
有形固定資産合計	8,264	8,229
無形固定資産	168	165
投資その他の資産		
投資有価証券	3,090	3,095
繰延税金資産	768	725
その他	3,739	3,031
貸倒引当金	△1,039	△1,015
投資その他の資産合計	6,558	5,837
固定資産合計	14,991	14,232
資産合計	88,234	87,496

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2012年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2012年12月31日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	16,483	14,837
未払法人税等	170	269
未成工事受入金	3,229	6,105
完成工事補償引当金	601	594
工事損失引当金	148	29
賞与引当金	742	380
その他	2,512	1,739
流動負債合計	23,887	23,956
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	326	326
退職給付引当金	7,493	7,481
船舶特別修繕引当金	83	56
その他	369	331
固定負債合計	8,272	8,195
負債合計	32,160	32,152
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	23,766	23,766
利益剰余金	26,296	25,764
自己株式	△1,993	△2,298
株主資本合計	53,069	52,231
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△57	103
土地再評価差額金	29	29
その他の包括利益累計額合計	△28	132
少数株主持分	3,032	2,979
純資産合計	56,074	55,343
負債純資産合計	88,234	87,496

(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2011年4月1日 至 2011年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2012年4月1日 至 2012年12月31日)
売上高		
完成工事高	61,881	69,582
不動産事業売上高	147	1,651
売上高合計	62,028	71,234
売上原価		
完成工事原価	56,979	64,229
不動産事業売上原価	115	1,358
売上原価合計	57,095	65,587
売上総利益		
完成工事総利益	4,901	5,353
不動産事業総利益	31	293
売上総利益合計	4,933	5,646
販売費及び一般管理費	4,844	5,041
営業利益	88	604
営業外収益		
受取利息	2	3
受取配当金	40	46
負ののれん償却額	743	—
償却債権取立益	53	34
その他	59	40
営業外収益合計	897	124
営業外費用		
支払利息	55	65
その他	26	4
営業外費用合計	81	70
経常利益	904	659
特別利益		
投資有価証券売却益	—	76
その他	37	7
特別利益合計	37	83
特別損失		
投資有価証券評価損	145	182
その他	32	22
特別損失合計	178	204
税金等調整前四半期純利益	763	537
法人税、住民税及び事業税	112	265
法人税等調整額	84	119
法人税等合計	196	385
少数株主損益調整前四半期純利益	567	151
少数株主損失(△)	△8	△34
四半期純利益	575	186

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2011年4月1日 至 2011年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2012年4月1日 至 2012年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	567	151
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	105	163
土地再評価差額金	29	—
その他の包括利益合計	135	163
四半期包括利益	702	315
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	715	347
少数株主に係る四半期包括利益	△13	△31

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 連結受注高、売上高の状況

区 分			前第3四半期累計期間 (自 2011年4月1日 至 2011年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2012年4月1日 至 2012年12月31日)		増 減	
			金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
受 注	建設事業	建築工事	18,210	28.6	24,374	29.4	6,164	33.9
		土木工事	45,265	71.2	56,773	68.6	11,507	25.4
		計	63,475	99.8	81,147	98.0	17,672	27.8
高	不動産事業		147	0.2	1,651	2.0	1,503	—
	計		63,623	100.0	82,799	100.0	19,176	30.1
売 上	建設事業	建築工事	19,163	30.9	16,839	23.6	△2,323	△12.1
		土木工事	42,717	68.9	52,742	74.1	10,024	23.5
		計	61,881	99.8	69,582	97.7	7,701	12.4
高	不動産事業		147	0.2	1,651	2.3	1,503	—
	計		62,028	100.0	71,234	100.0	9,205	14.8

(2) 個別受注高、売上高の状況

区 分			前第3四半期累計期間 (自 2011年4月1日 至 2011年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2012年4月1日 至 2012年12月31日)		増 減	
			金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
受 注	建設事業	建築工事	16,348	48.6	22,893	52.9	6,544	40.0
		土木工事	17,171	51.0	18,712	43.2	1,540	9.0
		計	33,520	99.6	41,605	96.1	8,084	24.1
高	不動産事業		129	0.4	1,673	3.9	1,543	—
	計		33,650	100.0	43,278	100.0	9,628	28.6
売 上	建設事業	建築工事	17,463	51.8	15,786	43.9	△1,676	△9.6
		土木工事	16,088	47.8	18,538	51.5	2,450	15.2
		計	33,552	99.6	34,325	95.4	773	2.3
高	不動産事業		129	0.4	1,673	4.6	1,543	—
	計		33,681	100.0	35,999	100.0	2,317	6.9